

外国語教育メディア学会（L E T）関西支部中学高校授業研究部会・  
京都教育大学英語の教え方研究会 主催

## 2014年度 5月例会のご案内

日 時： 2014年 5月 18日（日）13：30～17：00

会 場： 京都教育大学 CALL教室（1号館B棟4階）  
（アクセスは<http://www.kyokyo-u.ac.jp/>から）

参加費： L E T会員・英語の教え方研究会会員 無料  
京都外国語大学英語教育研究会会員 300円  
学生 200円 一般 500円

問い合わせ先： 西本有逸（京都教育大学） yuitsu@kyokyo-u.ac.jp  
鈴木寿一（京都外国語大学） j\_suzuki@kufs.ac.jp

内容：

13：10～ 受付  
13：30 開会

### 英語教育における思考・判断・表現力の捉え方

京都教育大学 西本有逸

教育界ではすっかり定着した「思考・判断・表現力」ですが（思考力・判断力と比べて表現力はやや位相が異なります）、英語教育界では例えば「ディベートで論理的思考力を鍛える」等、思考の一面的な側面だけが強調されてきた経緯があります。今回は以下のトピックについてワークショップを交えながら話題提供をいたします。

- 1) 思考の本質は注意・記憶・想像・情動・意思などと並んで人間の持つ高次精神機能のひとつであり（思考と言語の発生的始源は異なります）、要素還元論的に捉えるのは難しいのではないか。
- 2) 言語教育・外国語教育では、まず言語的思考（verbal thinking, thinking in L2）のスキル訓練が大切なのではないか。
- 3) コミュニケーションが重要であるならば、思考を個人の頭の中だけに閉じ込めるのではなく、思考の解放や社会性も教育的に大切なのではないか。

途中休憩

## 中学校英語教育における思考・判断・表現力の育成：比較級の授業

京都教育大学附属京都小中学校

今西 竜也

近年の英語教育の現場を顧みてみると、どうやら「表現」に重きが置かれてきたように思われる。グローバル化が叫ばれる中、いかにスピーチを、いかに討論をとといったアウトプットの表面的な部分に多くの目が向けられている傾向があるように思われるが、斯く言う私自身もオーラルインタープリテーションやメンタルリハーサルといったものを表現の手段として多用してきた。しかしながら、「思考」「判断」「表現」はそれぞれ別にあるものではなく、三つが連続し、または互いに作用し合って存在するという見地から考えてみると、「思考」を大変おろそかにしてきたことに気づかされる。

英語の授業における「思考」とは何か。日本語で思考することは、英語の授業に求められた使命ではなく、おそらくは他の授業や学校生活の中でも十分に培われるものであろう。よって、英語の授業において実践されるべき「思考」とは、英語で考えたり、思いを巡らせたりすること、またはいかにより良い表現を実現するかと試行錯誤することであると考えた。では、学習者にどのように英語で思考する機会を提供するのか。授業で扱う題目や単語テストを、いかに英語での思考に土台を置いて行うことができるのか、平成25年度京都教育大学附属京都小中学校の研究協議会で行った、8年生（中学2年生相当）の比較級の授業を紹介するとともに、参加者からの忌憚ないお考えやアイデアをいただき、さらなる深みと高みを目指したい。

17:00 閉会

会場までのアクセス：

### 1) 京阪電車利用の場合

- ・淀屋橋、天満橋、京橋からは、特急あるいは快速急行で丹波橋下車、普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車（所要時間約40分）。徒歩約8分。
- ・四条からは、普通あるいは準急電車で墨染駅下車（所要時間約15分）。徒歩約8分。

### 2) JR京都駅よりJR奈良線利用の場合

JR京都駅でJR奈良線に乗り換え、普通電車でJR藤森駅下車（乗車時間約8分）。徒歩約3分。

### 3) 奈良方面より近鉄電車利用の場合

西大寺にて快速または快速急行に乗り換え、丹波橋下車。京阪本線普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車（乗車時間約40分）。徒歩約8分。

**お願い：** 最近、メールアドレスを変更される方が増えておりますため、案内をお送りしても100名分以上が戻って来ます。今後、メールアドレスを変更される場合は [j\\_suzuki@kufs.ac.jp](mailto:j_suzuki@kufs.ac.jp) までお知らせください。

今後の予定：諸般の事情で日程・会場が変わる可能性もあります。

6月15日(日)例会 於)京都教育大学  
発信型英語授業を支えるものは何か？

京都教育大学 西本有逸

発信型高校英語授業の創造：音読、ライティング、ディベートを通して

滋賀県立守山中学校・高校 戸田行彦

9月あるいは10月・12月・1月例会 於)京都教育大学

3月21日(土)・22日(日)第21回中学高校教員のための英語教育セミナー  
於)キャンパスプラザ京都